

平成 30 年度 日本心臓財団事業報告

I. 個人研究に対する助成事業（別添対象者一覧参照）

1. 第 44 回日本心臓財団研究奨励

奨励金額：1 件 200 万円を 10 件

応募資格：1978 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募数：55 件

2. 第 9 回日本心臓財団入澤宏・彩記念研究奨励

奨励金額：1 件 100 万円を 3 件

応募資格：基礎研究室に所属の 1978 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募数：第 44 回日本心臓財団研究奨励に含む

3. 第 9 回日本心臓財団入澤宏・彩記念女性研究奨励

奨励金額：100 万円を 1 件

応募資格：女性で 1978 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募数：第 44 回日本心臓財団研究奨励に含む

4. 第 6 回日本心臓財団拡張型心筋症治療開発研究助成（ほのかちゃん基金）

助成金額：1 件 200 万円を 2 件

応募数：4 件

1～4 に共通

応募受付：平成 30 年 9 月 1 日～10 月 15 日

選考委員会：平成 31 年 1 月 18 日

決定通知：平成 31 年 1 月

贈呈：平成 31 年 3 月 31 日 第 83 回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成 東京大学循環器内科学教授）にて

選考委員 下川 宏明 東北大学大学院医学系研究科循環器内科学分野教授

池田 隆徳 横浜市立大学大学院医学研究科循環制御医学教授

碓氷 章彦 名古屋大学医学部附属病院心臓外科教授

尾崎 行男 藤田医科大学医学部循環器内科学 I 教授

木村 剛 京都大学大学院医学研究科循環器内科学教授

桑原宏一郎 信州大学医学部循環器内科学教室教授

佐藤 元彦 愛知医科大学医学部生理学教室教授

塩島 一朗 関西医科大学循環器・腎・内分泌代謝内科学教授

前村 浩二 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科循環病態制御内科学教授

三浦 哲嗣 札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座

II. 研究者の留学費用に対する助成事業（別添対象者一覧参照）

1. 第 32 回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成

循環器疾患の研究に携わるわが国の研究者が海外の研究機関に留学するため助成

助成金額：1 件 300 万円を標準とし、原則として 10 件

応募資格：1979 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募受付：平成 30 年 10 月 1 日～11 月 30 日

応募数：32 件

選考委員会：平成 31 年 2 月 8 日

決定通知：平成 31 年 2 月

贈呈：平成 31 年 3 月 31 日 第 83 回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成 東京大学循環器内科学教授）にて

選考委員 磯部 光章 公益財団法人日本心臓振興会 血压研究振興会
附属榊原記念病院院長

新 博次 医療法人社団葵会南八王子病院副院長

木村 玄次郎 独立行政法人労働者健康安全機構旭労災病院名誉院長

杉 薫 医療法人邦友会小田原循環器病院病院長

山下 武志 公益財団法人心臓血管研究所所長

III. 学会および研究会に対する助成事業

1. 公募助成

1) PCI Technical Education Course

平成 30 年 6 月 2 日～3 日 神奈川・テルモ株式会社 プラネックス

平成 30 年 11 月 11 日～12 日 兵庫・アリストンホテル神戸

世話人 村松俊哉（総合東京病院循環器内科部長）

2) TOPIC 2018

平成 30 年 7 月 12 日～14 日 東京・セルリアンタワー東急ホテル

世話人 村松俊哉（総合東京病院循環器内科部長）

3) 第 17 回特発性心室細動研究会

平成 31 年 2 月 9 日 東京・聖路加国際大学 メモリアルホール

代表幹事 青沼和隆（筑波大学医学医療系循環器内科教授）

4) 第 25 回肺塞栓症研究会

平成 30 年 12 月 1 日 東京・秋葉原コンベンションホール

事務局 山田典一（桑名市総合医療センター副院長）

2. 指定助成・共催

1) 第 40 回美甘レクチャー（日本循環器学会特別招聘講演）

平成 31 年 3 月 30 日、第 83 回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成 東京大学循環器内科学教授）にて講演

2) 第 31 回日本循環器病予防セミナー

平成 30 年 8 月 2 日～6 日 大分・国際医療福祉大学 湯布院セミナーハウス

実行委員長 山崎力（国際医療福祉大学公衆衛生学教授）

IV. 共同臨床研究等に対する助成事業

1. 虚血性心疾患に関する研究

1) Kumamoto Intervention Conference Study (KICS)

代表 辻田 賢一（熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学教授）

2) 冠攣縮性狭心症患者に関する後ろ向き全国調査（冠攣縮研究会）

幹事 下川宏明（東北大学大学院医学系研究科循環器病態学教授）

3) 職域コホートによる動脈硬化性疾患の原因解明と予防に関する研究(OCCUPATION)

代表 金 智隆（きむ循環器内科医院院長）

3) 心筋血流予備量比を測定した冠動脈患者の予後に関する多施設共同後向き観察コホート研究(FFR DISCOVERY)

代表 赤坂 隆史 (和歌山県立医科大学循環器内科教授)

2. 虚血性心疾患と脂質低下療法に関する研究

1) Randomized trial for Evaluation in Secondary Prevention Efficacy of Combination Therapy- Statin and Eicosapentaenoic Acid (RESPECT-EPA)

代表 代田浩之 (順天堂大学医学部循環器内科教授)

3. 突然死に関する研究

本年度は該当する助成金支出なし。

4. 心房細動に関する研究

1) オフポンプ冠状動脈バイパス術周術期におけるランジオロール塩酸塩の心房細動発生抑制に関する臨床試験 (JL-KNIGHT study II)

代表 坂本篤裕 (日本医科大学大学院疼痛制御麻酔科学教授)

5. 慢性心不全に関する研究

1) 慢性心不全患者に対する薬物治療に関する実態調査

代表 筒井裕之 (九州大学大学院医学研究院循環器内科学教授)

2) 拡張機能低下型心不全に対するニフェジピン CR の有効性の検討 (DEMAND)

代表 筒井裕之 (九州大学大学院医学研究院循環器内科学教授)

3) 高尿酸血症を合併した慢性心不全患者に対するフェブキソスタットとアロプリノールの無作為化比較試験

代表 鈴木 聡 (福島県立医科大学循環器・血液内科学)

4) 第二次東北慢性心不全登録研究

代表 下川宏明 (東北大学大学院医学系研究科循環器病態学教授)

6. 急性心不全に関する研究

本年度は該当する助成金支出なし。

7. 弁膜症に関する研究

1) 日本人における石灰化大動脈弁膜疾患の発症・進展予防に関する研究 (JASS-2)

代表 山本一博 (鳥取大学医学部病態情報内科学教授)

8. 高血圧に関する研究

本年度は該当する助成金支出なし。

9. 肺高血圧に関する研究

本年度は該当する助成金支出なし。

10. 糖尿病と心血管病に関する研究

1) 心筋梗塞症例における糖尿病治療薬に関する心血管イベントを対象とした観察研究 (PPAR II study)

代表 北風政史 (国立循環器病研究センター臨床研究部部長)

11. 心臓外科治療に関する研究

本年度は該当する助成金支出なし。

V. 指定研究等の実施・助成事業

1. 予防医学のための携帯型心電計普及活動

1) 家庭用心電計プロジェクト

代表 加藤貴雄（国際医療福祉大学三田病院教授）

本年度は助成金支出なし。

VI. 個人または団体に対する褒賞事業

1. 第44回日本心臓財団佐藤賞

平成31年3月30日、第83回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成 東京大学循環器内科学教授）にて贈呈

受賞者：朝野 仁裕（大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学講座）

研究主題：難治性循環器疾患のオミックス解析による病態分子機序解明と診断法および創薬開発

2. 第7回「心臓」賞の贈呈

平成31年3月30日、第83回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成 東京大学循環器内科学教授）にて贈呈

受賞者：優秀賞 大西達也（国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター
小児循環器内科）

久馬理史（社会医療法人母恋 天使病院循環器内科）

古谷元樹（広島赤十字・原爆病院循環器内科）

3. 第43回日本心臓財団草野賞

平成31年3月22日、第44回日本脳卒中学会総会（会長：北川一夫 東京女子医科大学神経内科教授）にて贈呈

受賞者：山口 将（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座脳神経外科学）

研究主題：ドナーの年齢は脳梗塞に対する骨髄間葉系幹細胞移植の治療効果に影響する

4. 第33回日本心臓財団予防賞

平成30年6月22日、第54回日本循環器病予防学会総会（会長：斎藤重幸 札幌医科大学保健医療顎部教授）にて贈呈

受賞者：上嶋健治（京都大学医学部附属病院相談支援センター）

研究課題：循環器病予防への多面的アプローチ

5. 第14回日本心臓財団小林太刀夫賞

平成30年6月22日、第54回日本循環器病予防学会総会（会長：斎藤重幸 札幌医科大学保健医療顎部教授）にて贈呈

受賞者：尼崎市ヘルスアップ戦略グループ

研究課題：市民への戦略的・継続的な循環器疾患予防対策の推進と医療費適正化への実現

6. 第23回日本不整脈心電学会学術奨励賞

平成30年7月12日、第65回日本不整脈心電学会学術集会（会長：萩原誠久 東京女子医科大学循環器内科教授）にて贈呈

受賞者：【基礎】最優秀賞 吉田 聡（市立東大阪医療センター 循環器内科）

優 秀 賞 園田桂子（国立循環器病研究センター分子生物部）
【臨床】最優秀賞 小松雄樹（筑波大学附属病院循環器内科）
優 秀 賞 木村義隆（東北大学循環器内科学）

VII. 広報啓発事業

1. インターネット等による心血管病関連啓発活動

1) 日本心臓財団ホームページを中心とした活動

一般向けにはセカンドオピニオンによる相談をはじめ心臓血管病に関する正しい知識の普及、講演会・健康イベントの案内を、医師・研究者向けには循環器最新情報、研究助成の募集案内等医学関連情報を提供。

ホームページアドレスは、<http://www.jhf.or.jp/>

年間アクセス数 685 万件を超えました（Google Analytics）。

セカンドオピニオン相談数は年間 2,525 件。

2) AC ジャパン支援キャンペーン：弁膜症の早期発見による心不全予防

「心臓の『叫び』に気づいてください」（テレビ・ラジオ・新聞・電車車内吊広告）

2. 日本循環器学会との協力事業

市民公開講座の開催

第 83 回日本循環器学会学術集会との共催事業

期 日：平成 31 年 3 月 4 日

場 所：はまぎんホール（横浜市）

主 題：心臓病・血管病を予防して健康長寿

日本心臓財団 50 年記念シンポジウムの開催

第 83 回日本循環器学会学術集会プログラムにて実施

期 日：平成 31 年 3 月 29 日

場 所：パシフィコ横浜 国立大ホール

プログラム

功労賞贈呈式（名誉総裁高円宮妃殿下より授与）

記念シンポジウム（講演）

Progress of Heart Disease Management in the Past 50 Years

演者：山口 徹（日本心臓財団 常任理事）

The RENAISSANCE of Basic CardioVascular Research

演者：赤澤 宏（東京大学 循環器内科学）

3. 市民公開講座の共催および後援

・ World Restart a Heart Day（主催：日本蘇生協議会）

期 日：平成 30 年 10 月 16 日

場 所：東京：東京慈恵会医科大学 1 号館 3 階講堂

・ 第 44 回健康セミナー（主催：公益財団法人三越厚生事業団）

主 題：百寿者より学ぶ百年を健康に生きる秘訣

期 日：平成 30 年 11 月 19 日

場 所：東京：日本橋三越本店 三越劇場

・ 第 5 回心臓移植市民公開講座（主催：日本循環器学会・日本心不全学会）

主 題：大切な人のために、今知っておきたい最新治療～

期 日：平成 30 年 11 月 24 日

場 所：宮城：仙台市中小企業活性化センター

・ 2018 年度 AED を使用した心肺蘇生法普及 500 人講習会（主催：健康スポーツ

関連施設連絡協議会)

期 日：平成 31 年 2 月 17 日

場 所：兵庫・播磨町総合体育館

・市民公開セミナー2019「大災害！自らを守り、家族とともに助かるために」（主催：NPO 法人大阪ライフサポート協会）

期 日：平成 31 年 3 月 24 日

場 所：大阪・大阪大学中之島センター10 階

4. 「健康ハートの日」活動

1) 健康ハートの日キャンペーン

8 月 10 日がハートと読み取れることからこの日を「健康ハートの日」と定め、心臓血管病の予防活動を行いました。

・8 月 5 日 健康ハートの日 2018

東京・池袋駅西口メトロポリタンプラザ 1 階にて血压・動脈硬化度・体脂肪の測定、心電図検査と健康・栄養相談

・健康ハートの日・名古屋（8 月 10 日）、豊橋・岐阜・京都（8 月 11 日）

講演会、血压・体脂肪の測定、血液・心電図検査、心臓病・歯周病・食事・栄養相談、運動指導、救急蘇生法の講習

2) 「ハートレシピ」エドワーズライフサイエンス社、とコラボし、ベターホームのお料理教室の協力を得て、これまでのメニューをアレンジして、簡単にできる作り置きレシピを開発。8 月 1 日にプレスリリースを開催し、東京ベイ・浦安市川医療センターの渡辺弘之先生、ドン小西さんをゲストに迎え、ご講演と料理教室を実施しました。

5. 禁煙推進活動

たばこ健康問題 NGO 協議会による禁煙推進、世界禁煙デー・イベントの共催。

「世界禁煙デー記念シンポジウム」（5 月 31 日 日本医師会会館）

禁煙推進学術ネットワークの活動助成。

6. AED・心肺蘇生普及活動

・PUSH プロジェクト（AED および胸骨圧迫のみの心肺蘇生法の普及啓発活動）の推進：第 10 回全国で PUSH 運動（8 月 10 日中心）開催。

・明治安田生命社員講習にて PUSH 講習実施。

7. 日本心臓財団メディアワークショップの開催

メディアに心臓血管病に関する最新の話題を提供し、そのメディアから一般市民に対して正しい情報を伝えてもらうためのメディアワークショップを開催しました。

第 22 回 期 日：平成 30 年 11 月 14 日

場 所：東京・フクラシア東京ステーション

テーマ：高血圧パラドックスの解消に向けて

8. 患者団体・予防活動団体への協力

日本心臓ペースメーカー友の会、全国心臓病の子どもを守る会、川崎病の子供をもつ親の会等事業への協力、大分県心臓病児療育キャンプ後援

9. 日本川崎病研究センター事業への協力

10. 月刊誌「心臓」の発行（日本循環器学会との共同発行）

山口徹常任理事を編集委員長に編集委員会を組織

日本循環器学会との共同発行で投稿論文を中心に医師向け雑誌を12号（月刊）発行。平成30年は創刊50周年の特別企画を実施し、日本における循環器診療の各領域での50年の歴史を振り返り、近未来を考察する特集を1月号から11月号まで掲載。

11. 機関紙の発行

心臓財団季報として年4回発行しました。

平成30年度日本心臓財団研究奨励
対象研究者

第44回日本心臓財団研究奨励

(五十音順・敬称略・奨励金額は各200万円)

番号	氏名	所属	研究課題
1	相川 忠夫 (35歳)	北海道大学病院 循環器内科 医員	心臓MRIとバイオマーカーに着目した進行性筋ジストロフィーによる心筋障害定量法の確立
2	安部 一太郎 (34歳)	大分大学医学部付属病院 循環器内科・臨床検査診断学講座 医員	脂肪浸潤を伴う心房線維化の同定と解析～心房細動の新たな治療戦略～
3	伊藤 章吾 (35歳)	慶應義塾大学医学部 循環器内科 助教	補体副経路を標的とした右心不全特異的な分子標的療法の創出に向けた基盤研究
4	榎 博子 (38歳)	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体情報薬理学分野 プロジェクト助教	先天性心臓形成不全・重篤化におけるヒストンH2Aユビキチン化因子の機能解析
5	澤野 充明 (34歳)	慶應義塾大学医学部 循環器内科 特任助教	現代日本人虚血性心疾患患者のための最適な2次予防戦略の開発
6	殿村 修一 (32歳)	京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座臨床神経学 大学院生	cnm 遺伝子陽性 Streptococcus mutans に起因する脳内出血、深部脳微小出血のモデル動物作成と病態解明
7	西本 幸子 (29歳)	徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科 専門研究員	核酸受容体 STING を介した血管の炎症と動脈硬化の発症機序の解明
8	野村 章洋 (37歳)	金沢大学附属病院 先端医療開発センター 循環器内科 特任助教	多遺伝子リスクスコアを用いた家族性高コレステロール血症の新たな発症機序の解明
9	野村 征太郎 (37歳)	東京大学医学部附属病院 循環器内科 特任助教	シングルセルオミックス解析による心筋リプログラミングを介した心不全治療法の開発
10	星野 温 (40歳)	京都府立医科大学 循環器内科学 助教	核ミトコンドリア間ネットワークの解明と心不全治療応用

第9回日本心臓財団入澤宏・彩記念研究奨励

(五十音順・敬称略・奨励金額は各 100 万円)

番号	氏名	所属	研究課題
1	井原 健介 (38歳)	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 助教	スプライシング制御因子 Rbm20 変異による心房細動発症メカニズムの機序解明
2	田中 めぐみ (33歳)	信州大学医学部循環病態学教室 博士研究員	心筋ミトコンドリアを標的とした心不全治療薬の開発
3	山城 義人 (36歳)	筑波大学 生存ダイナミクス研究センター 助教	大動脈瘤マウスモデルを用いた血管壁の機械刺激応答メカニズムの解明

第9回日本心臓財団入澤宏・彩記念女性研究奨励

(敬称略・奨励金額は 100 万円)

番号	氏名	所属	研究課題
1	チャペイチェン (39歳)	国立循環器病研究センター研究所 病態ゲノム医学部 上級研究員	特発性心室細動の新展開：全エクソン解析による遺伝要因と発症機序の解明

第6回拡張型心筋症治療開発研究助成 (ほのかちゃん基金)

(五十音順・敬称略・奨励金額は各 200 万円)

番号	氏名	所属	研究課題
1	武田 憲文 (45歳)	東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 特任講師	iPS 由来心筋細胞の増殖能を増幅する薬剤の創出
2	松島 将士 (43歳)	九州大学病院循環器内科 助教	遺伝性拡張型心筋症における脂肪酸代謝制御機構の解明と PPAR α モジュレーターによる新規治療法の確立

第 32 回日本心臓財団・バイエル薬品
海外留学助成対象研究者

(五十音順・敬称略・助成金額は各 300 万円)

番号	氏名	所属	研究課題	留学先
1	いなば ゆう 稲葉 佑 (32歳)	慶應義塾大学医学部 外科(心臓血管) 助教	大動脈瘤の病態解明、免疫学的薬物学的新規治療法研究	スタンフォード大学 (米国)
2	おがわ はやと 小川 隼人 (34歳)	名古屋大学大学院 医学系研究科循環器内科 客員研究者	クローン性造血が動脈硬化を促進するメカニズムの解明	バージニア大学 (米国)
3	おもて かずのり 表 和徳 (37歳)	北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学教室 医員	肺高血圧を標的とした左室収縮能が保持された心不全に対する新規治療法の開発	メイヨークリニック (米国)
4	かわかみ りか 川上 りか (35歳)	兵庫医科大学病院 病理診断科 病院助手	非閉塞性冠動脈による心筋梗塞の病理学的特徴	シーブイパス インスティテュート (米国)
5	さいとう じゆんいち 齋藤 純一 (36歳)	横浜市立大学医学部 循環制御医学 助教	弾性線維異常による大動脈狭窄の病態解明と治療法探索	イェール心臓血管研究センター (米国)
6	さいとう つねのり 齋藤 恒徳 (38歳)	日本医科大学 循環器内科学 助教	心筋細胞におけるオートファジーの分布・出現様式および調節機構の解明	シーダーズサイ ナイメディカル センター (米国)
7	たむら ともよし 多村 知剛 (36歳)	慶應義塾大学医学部 救急医学 助教	心停止後症候群における新規治療ターゲットとしての免疫担当細胞調節機構の解明	ハーバード大学 (米国)
8	なかで たいすけ 中出 泰輔 (32歳)	群馬県立心臓血管センター 医長	心疾患患者における潜在的な回復力の有無を診断するためのストレステストの開発・研究	カリフォルニア大学 (米国)
9	にしやま たかひこ 西山 崇比古 (38歳)	慶應義塾大学医学部 循環器内科 特任助教	ゲノム編集を用いたデュシエンヌ型筋ジストロフィーにおける新規心不全治療の開発	テキサス大学 (米国)
10	みずの あつし 水野 篤 (39歳)	聖路加国際病院 循環器内科 医幹	循環器緩和ケアにおける行動経済学的アプローチ	CHIBE (チャイブ) (米国)
11	やじま しん 矢嶋 真心 (37歳)	JCHO 大阪病院 心臓血管外科 医長	ヒト由来血管平滑筋及び血管内皮前駆細胞 2 層シート貼付は心筋梗塞後心機能を再生する	スタンフォード大学 (米国)